

令和8年度学校自己評価システムシート (県立松山女子高等学校)

目指す学校像	社会で活躍する「凛として輝く」人材を育て、地域の期待に応える進学校
--------	-----------------------------------

重点目標	1 生徒・教職員により「主体的な学び」を実現する。 2 志を高く持たせ、意欲を高め、第一志望の進路実現を図る。 3 学校行事、部活動、委員会等を通じてコミュニケーション能力を向上させ、自主自立の精神を培う。 4 信頼される女子校として、高い生活規律の維持と異校種連携や社会体験等で地域に貢献する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標					令 和 8 年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策
1	・「主体的な学び」の実現に向け、ICT活用と質の高い授業の更なる推進を目指す。 ・土曜授業の今後の在り方を含めた教育課程の中長期的な見直しを図る。	①教員の授業力向上のため、授業見学週間を通じて相互の授業見学を充実させるとともに、授業時間確保に取り組む。 ②主体的な学びを深化させる観点から土曜授業の在り方を検討する。	①相互の授業見学などを通して、効果的なICT活用方法の共有と授業力向上を推進する。 ②教育課程委員会でアンケート等を実施し、教育課程の見直しと観点別評価をさらに検証し、指導と評価の一体化を進める。	①授業評価アンケートにおける「理解度」「主体的に取り組む態度」は8割以上であるか。 ②主体的な学びの深化に向けて、土曜授業の在り方を含めた教育課程の検討をWGで議論できたか。		
2	・大学進学率が8割を超え、昨年度は一般選抜での進学生徒が約23%に増えた。多様化する年内入試への対応をはじめ、最後まで諦めない学習姿勢と志高い進路実現に向けた態度を身につけさせる。	①高校3年間を見据えたキャリアプランを考えさせ、自らの興味や関心を理解した上で進路実現に向けて努力させる。	①-1 複雑化多様化する上級学校入試制度や学部学科・職業について探究させ、変化に柔軟に対応させる。 ①-2 進路行事等で進路意識の向上を図るとともに進学情報ツールを積極的に活用し、明確な動機付けと高い進路目標を持たせ、進路実現につなげさせる。	①-1 9割以上の生徒が長期的な視野で自身の希望する進路実現に向けて考えられたか。 ①-2 進路に対する高い志を持ち、希望する進路を実現し、昨年度比で進路決定率に向上がみられたか。		
3	・学校行事や各種委員会活動等の主体的な取組の更なる活性化を図る。 ・大規模改修工事の実施と並行した安全な学校行事の在り方を検討する。	①委員会活動や学校行事を通して生徒たちの主体性・協調性の向上を促すよう指導する。	①生徒の主体的活動を主軸に、必要な場面で適切な指導・助言を行い、生徒会組織全体で共通理解を図る。 ②学年や関係各所と連携し、生徒会活動への協力を促す。学校全体で計画的に各活動における準備等を進める。	①生徒たちが自ら考え行動し、部活動や委員会活動、行事に全力で取り組むことができたか。 ②さまざまな活動を通して、自主自立に向けた思考力・判断力を鍛えることができたか。		
4	・生徒のSNS利用が増える中、規範意識・防犯意識の更なる向上に向けた取組を行う。 ・生徒の生活規律の維持に向け、引き続き基本的な生活習慣の確立を徹底し、自身の心身の健康管理意識の醸成を図る。 ・コミュニティスクールを活用し異校種連携や社会体験等を通じて、主体的に他校や地域社会に関わる生徒を引き続き育成する。	①生徒が自身の規範意識を持って学校生活を送れるよう指導する。 ②日常的な心身の健康管理意識を更に高めさせる。 ③地域に向けて本校の良さを積極的に発信する。	①風紀委員会と協力し、SNS利用に関する校内ルールを検討させる。 ②心身の健康への取組や防犯防犯意識について各担当者を中心に組織的かつ計画的に指導し、生徒に主体的に参加させる。 ③本校HPやSNSを活用し各学年や分掌等と連携し、地域・保護者・中学校等へ本校の教育活動の強みを伝える。	①生徒と連携しながら教員間で情報を共有・発信し、各学年で規範意識を高めることができたか。 ②生活規律の維持に向け、健康安全面での意識の向上がみられたか。 ③学校説明会等のアンケートにおける参加者の満足度は向上し、入学志願者数が昨年度比で増加したか。		

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	